

平成 26 年度 岐阜工業高等専門学校シラバス						
教科目名	英語 C	担当教員	清水 晃			
学年学科	2 年 E・D 学科	通年	必修	2 単位		
学習・教育目標	(C-2) 100%					
授業の目標と期待される効果： 英語コミュニケーション能力の基礎となる英文法の定着を目指すと同時に、語彙を増やし、読解力、英作文の能力を養成する。 ①英文法の知識を深める ②語彙を増強する ③長文の内容を読み取ることができる ④学習した語彙・文法事項を基に、基礎的な英文を書くことができる		成績評価の方法： 前期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点＋平常試験・課題 50 点 後期：中間試験 100 点＋期末試験 100 点＋平常試験・課題 50 点 学年：前・後期の重みを等しくして合計し、得点率 (%) で成績をつける。 達成度評価の基準： 以下の項目に関する教科書レベルの試験・課題の総合点が 60%以上に達すれば合格とする。 ①文法知識 ②語彙力 ③文法知識と語彙力を基にした読解力 ④文法知識と語彙力を基にした英語作文力				
授業の進め方とアドバイス： 予習がなされているという前提で指導を行う。演習問題を解いた上で授業に臨むこと。第 1～5 回は English Grammar 28 を、第 6～21 回はトレーニングノート α 英文法を、第 22～31 回は LINK UP 英語総合問題集 ORANGE 版を使用する。						
教科書および参考書： 総合英語 be Voyage to English Grammar New Edition English Grammar 28, 総合英語 be Voyage to English Grammar New Edition, 総合英語 be Voyage to English Grammar New Edition English Grammar 28 Workbook, 総合英語 be New Edition Endeavor, トレーニングノート α 英文法, LINK UP 英語総合問題集 ORANGE 版						
授業の概要と予定：前期						
第 1 回：授業概要の説明、プリント教材						
第 2 回：Lesson 22 比較 (1)、Lesson 23 比較 (2)						
第 3 回：Supplement 7 比較表現、Lesson 24 仮定法 (1)						
第 4 回：Lesson 25 仮定法 (2)、Lesson 26 構文 (1)						
第 5 回：Lesson 27 構文 (2)、Lesson 28 話法						
第 6 回：1 文の要素と 5 文型、2 時制 (1)						
第 7 回：3 時制 (2)、4 時制 (3)						
第 8 回：中間試験						
第 9 回：5 時制 (4)、6 文の種類						
第 10 回：7 助動詞、復習問題 1						
第 11 回：8 不定詞、9 動名詞						
第 12 回：10 分詞、11 形容詞・副詞						
第 13 回：12 比較、13 受動態						
第 14 回：復習問題 2、14 名詞・冠詞						
第 15 回：15 代名詞 (1)、16 代名詞 (2)						
期末試験						
第 16 回：フォローアップ (期末試験の解答の解説など)						

授業の概要と予定：後期
第17回：17 前置詞、18 接続詞
第18回：19 関係詞（1）、20 関係詞（2）
第19回：復習問題3、21 仮定法（1）
第20回：22 仮定法（2）、23 分詞構文（1）
第21回：24 分詞構文（2）
第22回：Lesson 1 文型、Lesson 2 時制
第23回：Lesson 3 完了形、Lesson 4 助動詞
第24回：中間試験
第25回：Lesson 5 受動態、Extra Lesson 1
第26回：Lesson 6 不定詞（1）、Lesson 7 不定詞（2）
第27回：Lesson 8 動名詞、Lesson 9 分詞
第28回：Extra Lesson 2、Lesson 10 比較
第29回：Lesson 11 関係詞（1）、Lesson 12 関係詞（2）
第30回：Lesson 13 関係詞（3）、Lesson 14 仮定法（1）
第31回：Lesson 15 仮定法（2）、Extra Lesson 3
期末試験
第32回：フォローアップ（期末試験の解答の解説など）